

## ●大会運営に関する取り決め事項（駅伝競走）

### <開催要項>

#### 1. 競技規則

本大会は、2022 年度日本陸上競技連盟規則及び同駅伝競走基準により実施する。但し、本大会特別規定を別に定める。また、競技規則（特別規定を含む）に違反したチームは失格となる場合がある。

#### 2. 競技方法

学校対抗の団体戦とする。

#### 3. チームの構成及び出場制限

- (1) チームは男子・女子の部とも監督 1 名、選手 7 名までとする。選手の変更は代表者会議によって認められる。
- (2) 各区間のオーダーは、本大会受付時（12：00～12：50）に提出する。
- (3) 1 校からの複数チーム（2 チームまで）の出場を認める。また、複数校からなる合同チームの出場を認める。

### <大会特別規定>

#### 1. 競技上の運営規定

- (1) 選手ひとりの出場回数は 1 区間とする。
- (2) 選手はナンバーカードを胸背につけなくてはならない。ナンバーカードは主催側で用意する。
- (3) 選手の招集時間は全区間 15：30 とし、招集場所は大会本部付近とする。
- (4) タスキの色は男子を「赤」、女子を「黄」とする。主催者側で用意したものを使用する。ただし、受付時に承認を受けたタスキを使用してもよい。
- (5) タスキは走者の全距離を通して持ち運ばなければならない。
- (6) タスキは必ず肩からかけるものとする。
- (7) 中継点で新たにタスキを引き継ぐ選手は、中継線より進行方向に位置し、走路左側に寄っていなければならない。
- (8) 中継所のタスキの引き継ぎ区域は、リレーゾーンに準じ中継線より進行方向 20m 以内で行い、手から手へ確実に受け渡さなければならない。これを投げたり、または落として、次の走者に拾わせた場合は失格とする。
- (9) 伴走は認めない。伴走して応援をした場合は失格とする。
- (10) 選手について、競走前または競走中に薬品を服用することは認めない。
- (11) 途中棄権の場合は、最寄の役員または補助員に連絡する。
- (12) 選手は必ず学校長の許可を得て参加し、選手の安全に関して引率責任者が責任をもって管理する。
- (13) 選手は競走中、負傷等が生じた場合はすみやかに本部に申し出るものとする。
- (14) 選手の服装については、駅伝競走大会にふさわしいものを着用する。
- (15) その他詳細は、代表者会議で決定する。

### <表 彰>

- (1) 表彰の対象は、学校対抗（団体戦）は、男女とも 1・2 位とする。個人賞は区間最高記録賞とし、男女とも 1～5 区までとする。
- (2) 競走全チームを対象とする。なお、複数出場校においては、最先着チームのみを表彰の対象とする。